

## 四国支部現場見学会・講演会の実施報告

### ① 現場見学会の実施報告 参加者 19 名

工事関係者のご協力を賜り、長崎県「(仮称)板山トンネル工事」の現場見学会を開催させていただきました。

とはいえ、昨今のコロナの状況を鑑み、従来のように現場を訪問してではなく、以下の通りオンライン主体の見学会とさせていただきました。

(見学会実施方法)

- ・今回はトライアル開催と位置付け、四国支部委員等の限定したメンバーで実施させていただきます。
- ・四国支部の参加者はホテルシリーズ（高知）に集合して、現場とオンラインでつなぎその他の方は個々にオンラインで参加してもらう。
- ・現場紹介は事前に撮影したビデオ等を利用する。 会議ソフト：ZOOM

(工事概要)

工事名： 一般県道佐世保知原線道路改良工事 ((仮)板山トンネル)

施工者： 奥村・梅林・小山 特定建設工事共同企業体

発注者： 長崎県 県北振興局

工事場所： 長崎県佐世保市知見寺町～世知原町上野原

トンネル概要： 延長 1,602m NATM

(実施内容)

日時；1月22日（金）14:30～16:00 板山トンネル工事説明、意見交換

板山トンネル 山崎所長様（WEB 参加）

当工事は、長崎県佐世保市に建設されている県道用のトンネルです。

山崎所長より、まず D パターン区間での長尺先受けや鏡ボルト、インバートストラットなどを用いた変状対策について紹介いただきました。また、トンネル下部に炭鉱跡の古洞があると見込まれることから、長期的な板山トンネルの安定を確保するため、板山トンネル内でその充填工を実施している様子を紹介いただきました。

安全面では、小断面トンネルであるため、坑内壁面に車両回転場を設けていました。近々、覆工コンクリートを開始するとのことで、狭隘なトンネル内において、ますます厳しい状況が想定されますが、様々な工夫を凝らしながら安全に掘削を進められている様子がうかがわれました。

説明付きのビデオやパワーポイントを駆使して大変わかりやすく説明していただきました。

② 『一般車両搭載型トンネル点検システム』の講演会 参加者 18 名

同日 16:00~16:45 リコージャパン(株)リコーデジタルビジネス事業本部

平井副部長 様 (WEB 参加)

わかりやすく表現するなら、「車を走らせながらトンネル内の壁面をカメラでコピーする技術」。ただ、最近では画像解像度や処理システムの進歩によって、日々改善が図られているとのこと。クラックを自動抽出できる技術などへと進化しつつあるようです。メーカー様と我々ユーザーの情報交換の機会になって良かったです。

最後に、

今回は方式のトライアルということでしたが、関係者のご指導・ご支援を得ながら、割に問題なく実施することができました。

今後は対象者を広げた形で実施していきたいと考えておりますので、何卒宜しくお願い致します。

以上



高知 ホテル・セリーズでの WEB 会議の実施状況